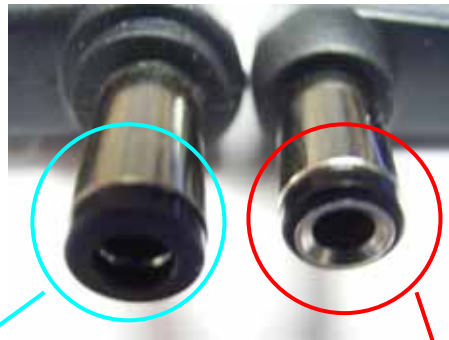


ショート防止のためのお願い

注意 1

D-TAP コネクターで DC プラグ付ケーブルを接続使用する場合、下図のように DC プラグ先端の内極部分が外周の絶縁部よりも出ている物は DC プラグ先端とカメラ筐体及びコネクター部分と接触しショート等の危険があります。絶対に使用しないで下さい。



【推奨品】Globtek 製、他
プラス端子の先端部分は 1 mm 程、
外周内周共に絶縁カバーされている

【使用禁止品】
先端部分の外周は 1 mm 程は絶縁処理され
ているが、内側プラス端子丹面が外周絶縁
部よりも出ている。

注意 2

D-TAP コネクターのケーブル出し口を変更される場合は、誠に恐れ入りますが、写真の様に +、- 表示の方向を十分にご確認頂き、絶対にピンの左右（プラス・マイナス）配置を逆にしないで下さい。コネクターの極性が変わり、機器の故障の原因となる恐れがあります。極性には十分に気をつけて下さい。



ピンをしっかりと押さえたままコードを矢印の方向（反対側）に折り曲げます。

弊社には他にも何種類か同様なコネクターがあり、他社にも同様なコネクターが存在しますので、極性には、十分に気をつけてください。

何卒、お客様のご理解とご協力の程お願い申し上げます。